

あなたの町の国有林

対馬流域における国有林野事業の取り組み



自動撮影カメラで撮影されたツシマヤマネコ



小網349林班（魚つき保安林）の通称ゴリラ岩



白嶽山頂からの浅芽湾



豆敷内院龍良山神崎スダジイ等希少個体群保護林

九州森林管理局 長崎森林管理署

対馬流域の位置図



ツシマギボウシ



タンナチョウセンヤマツツジ

対馬流域の概要

1 自然的背景

流域の位置及び面積

本流域は、長崎県本土の北西部に位置し、九州と朝鮮半島の間にある対馬島で、その区域は、市町村合併前は下県郡の巖原町、美津島町、豊玉町と上県郡の峰町、上県町、上対馬町からなっていましたが、平成16年3月1日の市町村合併により対馬市となり、面積は70,901haで長崎県総面積410,588haの約17%を占めています。

また、本流域の森林面積は63,203haで流域総面積の89%に当たります。そのうち、国有林は、全ての町に所在し、その面積は4,217haで森林面積の約7%を占めています。

地 勢

対馬の地形は急峻で、島の中央部を300～600mの山々が南北に連なり、これに肋骨状に多くの支脈が出ています。山岳としては特に高峰はなく、龍良山（558m）、矢立山（648m）及び白嶽（519m）等があります。

また、主要分水嶺が東側に偏して南北に走っており、西側は東側より地勢が緩やかになっています。そのため西側に佐須川、仁田川、佐護川等の主要河川が流れています。

海岸は、典型的な沈降海岸で、急な山嶺が海岸に迫り、溺れ谷の奥の集落は海岸沿いの狭隘な土地に立地し、沿岸漁業の根拠地となっています。

気 候

本流域の気候は、対馬暖流の影響を受けて海洋性気候であり、概ね温暖であるため降雪もまれです。

年平均気温は16℃前後、年間降水量は2,200mm前後で、主風の方法は夏季には南東ですが、冬季は北西の季節風が強くなります。このため気温に比べ寒気が厳しく、大陸方面に現れる高気圧によって強風が発生することがあります。

2 国有林の概況と管理経営の方針

本流域の国有林は、長崎森林管理署で管理経営しており、国有林面積は、4,217ha（不要存地林野を除く）で、そのうち、人工林面積は、2,243haで人工林率が53%となっています。国有林は、公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を行うため、山地災害防止タイプ、自然維持タイプ、森林空間利用タイプ、快適環境形成タイプ、水源涵養タイプの機能類型区分を行い、各機能の発揮を目的とした管理経営を行っています。



チョウセンギク



シトビリン

対馬市の国有林

下対馬に位置する国有林は、標高500m前後の山が連なり、一部は壱岐対馬国定公園に指定されています。

また、権現山、有明山、竜良山の山々は風光明媚な森林景観を有していることから登山やレクリエーションなどに多くの人々に利用されています。



有明山風景林

有明山風景林は厳原港から一望でき、レクリエーションの森として、多くの人々に親しまれ利用されています。

龍良山原始林はスダジイ、アカガシ、イスノキなどが生育し国の天然記念物として指定されています。
そのため遺伝資源保存のための保護林として管理しています。



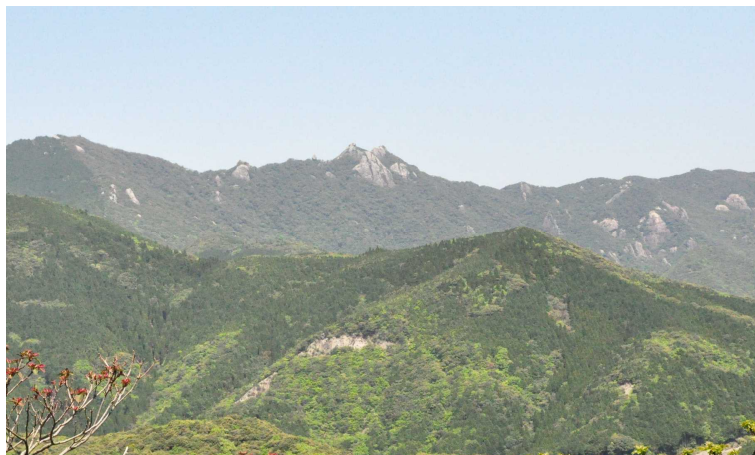
豆敷龍良山スダジイ等遺伝資源希少個体群



豆敷内院龍良山神崎スダジイ等希少個体群保護林

神崎半島のスダジイやイスノキ、ナタオレノキ等からなる群生で沿岸部の暖地性照葉樹林として自然性・希少性が高いことから保護林として管理しています。

白嶽周辺の国有林は、モミを中心とした天然林で豊かな森林生態系の維持・保存やレクリエーション利用を目的とした機能の発揮が期待される森林として管理経営しています。



白嶽は、州藻白嶽原始林として国の天然記念物に指定され、大陸系のハクウンキスゲ、タンナチョウセンヤマツツジや対馬固有のツシマイボタ、シマトウヒレンなど貴重な植物が多く生育しています。また、古くから霊峰として信仰を集めている山でもあります。

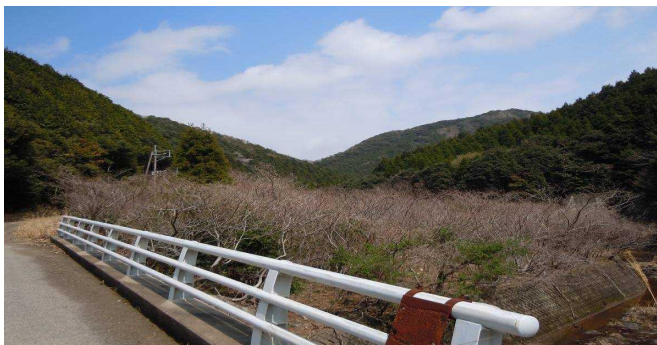
対馬市中部西海岸の網島地区にある国有林は4つの離島にあり、防風・魚つき・風致の保安林に指定され、それぞれの機能を果たせるよう管理経営しています。



網島は、白ツバキの群落地として知られる神秘の島で、保安林に指定され漁業資源の保護や漁船の航行目標などの保安林の目的を果たしています。ここからの朝鮮海峡に沈む夕日の眺めは雄大です。

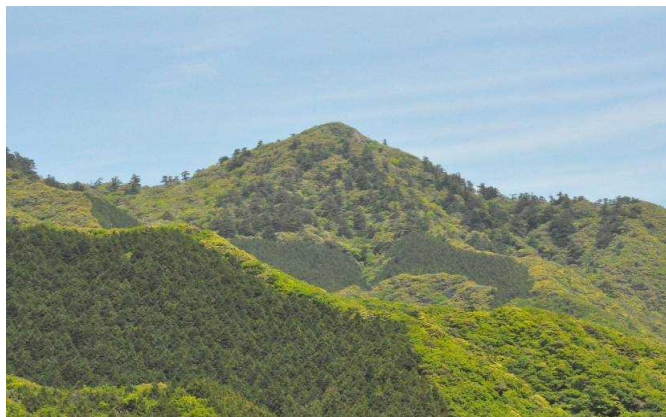
上対馬の大星山を中心とした国有林では、下流域一帯の水源となっています。そのため72%が水源涵養を目的とした森林として管理経営しています。

山間部に位置する国有林では土砂などの流出により、下流に被害を及ぼす危険がある箇所には治山堰堤などを作っています。また、上流部の森林は、水源涵養を目的とした施業を行っており、地域の水瓶として大きな役割を担っています。



上対馬の中央部に位置する御岳周辺にはモミを主体とした森林が広がり、絶滅のおそれがあるツシマヤマネコの種の保護を目的として御岳ツシマヤマネコ保護林として管理しています。

また、壱岐対馬国定公園特別保護地区、史跡名勝天然記念物、鳥獣保護区特別保護地区などにも指定されていることから、自然環境の保全に係る機能の発揮が求められるため自然維持タイプに区分して管理経営をしています。



自動カメラにより撮影されたツシマヤマネコ

ツシマヤマネコが生息する御岳周辺の人工林では保育間伐等による生息環境の維持・整備を行っています。



ヒノキ人工林

上対馬東部に位置する国有林は、水源涵養の機能や海岸にある保安林は漁業資源の保護、航行目標としても重要な森林として管理経営しています。



上対馬町茂木から琴の東海岸一帯の郷之浦国有林は魚つき保安林と航行目標保安林に指定されて漁業資源の繁殖や船の安全航行の役を果たしています。

※魚つき保安林：魚の生息や繁殖を助けるために大切な森林。

航行目標保安林：船の航行の目標になる保安林。

対馬流域の国有林 流域のデータ

1) 機能類型別面積

(単位 : ha)

タイプ別 地域別	山地災害防止	自然維持	森林空間利用	快適環境形成	水源涵養	計
上 島	376.28	295.02			1,253.96	1,925.26
下 島	680.50	436.97	62.09		1,111.96	2,291.52
計	1,056.78	731.99	62.09	0.00	2,365.92	4,216.78

※官公造林は除く

2) 保護林・レクリエーションの森に関する事項

種 類	名 称	面積 (ha)	位 置		特徴・選定理由等
			町 名	林 小 班	
希少 個体群 保護林	豆酸龍良山 スダジイ等 遺伝資源	116.93	(厳原町)	323い、ろ、は 324か 330る、た～そ1	スダジイ・イスノキ・アカガシ・イヌ マキ等の遺伝資源の保存
	御岳ツシマ ヤマネコ	156.26	(上県町)	301い 302い～は 303い	絶滅のおそれのあるツシマヤマネコの 種の保存
	対馬白嶽 アカガシ等	197.95	(厳原町)	337り～る、れ1	山頂部に大陸系の植物を含むタンナチョ ウセンツツジ、イワシデ群落、山腹には、 アカガシ群落が成立し原生林の様相を示 す。また、ゲンカイツツジ、チョウセンノギ ク等の大陸系の植物や、固有種のシマト ウヒレン、ツシマギボウシも見られ植物地 理学的に特異性が高い。
			(美津島町)	338い～ほ、イ 339い～は	
	豆酸内院龍 良山神崎ス ダジイ等	98.93	(厳原町)	333い～に	神崎半島のスダジイやイスノキ、ナタオレ ノキ等からなる群落は、大径材も生育し、 沿岸部の暖地性照葉樹林として、典型的 であり、かつ、自然性・希少性が高い。ま た、ナタオレノキは、長崎県では島嶼のみ に生育し、自然性の高い希少な群落と なっている。
風 景 林	有明山	59.77	(厳原町)	育成複層林施業 343り 344て、 き～き4、み 天性林施業 343ち、ぬ、な、 く、ま 344よ、ゆ、め	対馬の表玄関厳原港及び厳原市街地を 見下ろす有明山周辺にあり、八幡神社か ら、登山道の途中に「清水山城跡」があ り、また、キリシマミドリシジミの繁殖地も 含んでいて、散策等の大衆的な利用がな されている。



対馬流域の国有林 流域のデータ



3) 保安林・自然公園等の面積

種類	細分	面積	種別(細分)	面積
保安林	水源かん養保安林	2,135.09	国立公園(特別保護地区)	241.28
	土砂流失防備保安林	222.98	国立公園(第2種特別地域)	174.23
	防風保安林	33.63	国立公園(第3種特別地域)	432.43
	潮害防備保安林	24.35		
	干害防備保安林	1,425.18	鳥獣保護区(特別保護区)	209.42
	魚つき保安林	218.26	鳥獣保護区(普通地域)	587.89
	航行目標保安林	190.26		
	保健保安林	419.42	史跡名勝天然記念物指定地	234.00
	風致保安林	13.34		

4) 流域内の事業量

区分		山地災害防止 タイプ	自然維持タイ プ	森林空間利用 タイプ	快適環境形 成タイプ	水源涵養タイ プ	計
収穫量 (m ³)	主伐	542				6,524	7,066
	間伐	15,989				88,458	104,447
	計	16,531				94,982	111,513
保育 (ha)	人工造林	0.97				16.03	17.00
	天然更新					7.62	7.62
	下刈	9.12				94.53	103.65
	つる切	2.85				32.09	34.94

(注) 平成27年4月1日～平成32年3月31日までの五ヶ年間の計画事業量です。

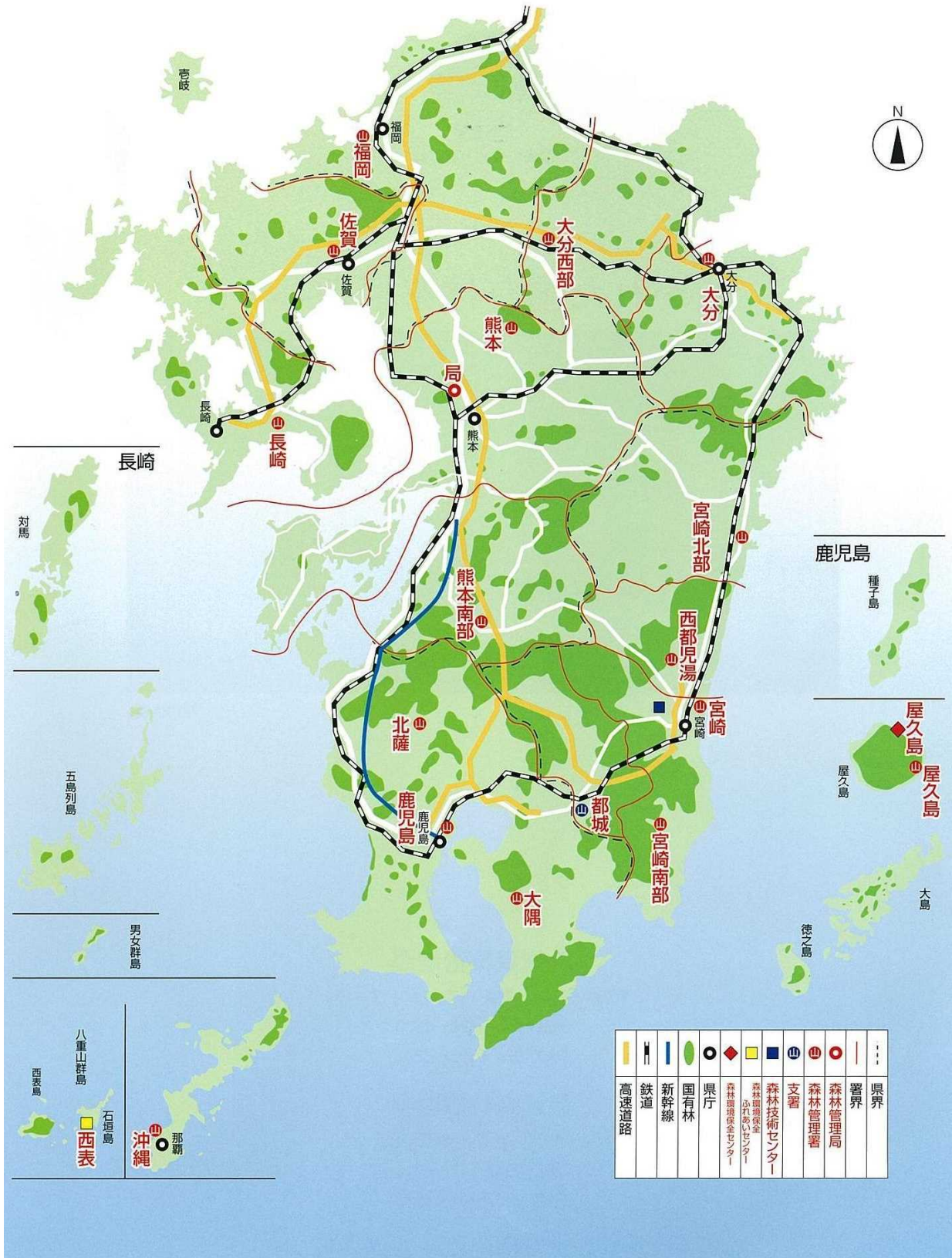
署等の所在地

5) 連絡先

名称	郵便番号	所在地	電話	FAX
長崎森林管理署	850-0055	諫早市栗面町840-1	0957-41-6911	0957-41-6913
巖原森林事務所	817-0012	対馬市巖原町日吉293-2	0920-52-0343	同左
三根森林事務所	817-1301	対馬市峰町三根2-8	0920-83-0059	同左



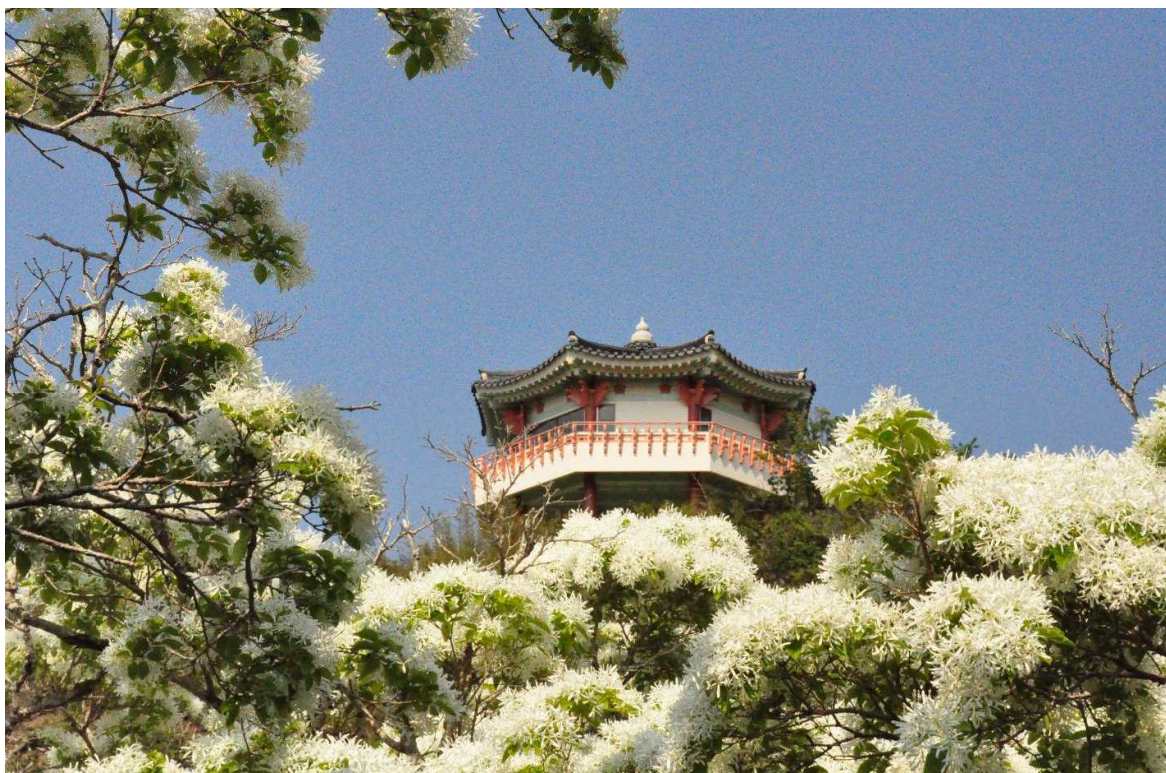
九州森林管理局管内図





国民の森林・国有林

開かれた国有林を目指して



「韓国展望台とヒトツバタゴ」

九州森林管理局

〒860-0081 熊本市西区京町本丁2-7

TEL096-328-3500

FAX096-355-3891

長崎森林管理署

〒854-0055 諫早市栗面町804-1

TEL0957-41-6911

FAX0957-41-6913

九州森林管理局ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/>